

使用上のお願い

エンジンをかけてご使用ください。

- エンジンを止めた状態で長時間使用すると、バッテリーが消耗します。なお、地域によってはアイドリングが禁止されている場合もあります。各自治体の指示(地域の条例)に従ってください。

他の機器と接続する場合は…

- 接続する機器の説明書もよくお読みになり、正しく配線してください。

携帯電話を使用する場合は…

- 携帯電話を置く位置や向きによっては、雑音が生じることがあります。その場合は、本機から離して使用してください。

液晶ディスプレイについて

- 液晶ディスプレイは傷つきやすいので、必ず指で触れて操作してください。
- ボールペンなど先端の固いものや鋭利なもの、また爪先で操作しないでください。
- 市販の液晶保護フィルムは使用しないでください。タッチパネルが正常に動作しない場合があります。
- 液晶ディスプレイの表面の汚れなどを拭き取る場合は、市販のクリーニングクロスを使い、爪を立てずに指の腹で軽く拭いてください。
- 液晶ディスプレイを保護するため、本機を使用しないときは、直射日光があたらないようにしてください。(車用のサンシェードなどをお使いください。)
- 低温になると、映像が出なくなったり、出るのが遅くなったりすることがあります。また、映像の動きに違和感が出たり、画質が劣化したりすることがあります。(使用可能温度: 0℃~40℃)
- 冷暖房を入れた直後など、車内の急激な温度変化のために、水蒸気で液晶ディスプレイの内側がくもったり、露(水滴)が生じて、正しく動作しないことがあります。無理に使用せずに、本機を約1時間放置してからご使用ください。

免責事項について

- 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により故障および損害が生じた場合、原則として有料での修理とさせていただきます。
- 本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害(事業利益の損失、記憶内容の変化・消失など)に関して、当社は一切の責任を負いかねます。
- 本製品を業務用の車両(バス・トラック・タクシー・商用車など)に使用した場合の保証はできません。
- 他人に譲渡または処分などされる際は、プライバシー保護のため本機に入力した個人情報(登録ポイントの位置や電話番号など)の取り扱い、管理(消去等)は、必ずお客様の責任において行ってください。当社は一切の責任を負いかねます。
- お客様または第三者が本機の使用を誤ったとき、静電気・電氣的なノイズの影響を受けたとき、ハードディスク内の地図データや基本プログラム等が変化・消失した場合の補償はできません。
- お客様または第三者が本機の使用を誤ったとき、本製品の故障などにより、録音されなかった場合、および、録音されていたデータが変化・消失した場合、その内容の補償はできません。
- お客様または第三者が本機の使用を誤ったとき、静電気・電氣的なノイズの影響を受けたとき、または故障・修理のときなどに、本機に登録されていた情報(登録ポイントなど)が変化・消失した場合、その内容の補償はできません。大切な情報(登録ポイントなど)は、万が一に備えて、SDメモリーカードに保存したり、メモなどをとっておくことをお勧めします。(P.107~111ページ)
- 万一、本機の不具合により、録画できなかった場合の補償はできません。
- メールなどのデジタル放送に関する情報は、本機が記憶します。万一、本機の不具合によって、これらの情報が消失した場合、復元できません。また、その内容の補償はできません。

著作権について

- 音楽・静止画などの著作物を個人的に楽しむ場合などを除き、著作権者の許諾を得ないで複製(録音・録画)、配付、配信することは著作権法で禁止されています。
- 本機は、マクロビジョンコーポレーションならびに他の権利者が保有する米国特許およびその他の知的財産権で保護された著作権保護技術を採用しています。この著作権保護技術の使用はマクロビジョンコーポレーションの認可が必要であり、マクロビジョンコーポレーションの認可なしでは、一般家庭用または他のかぎられた視聴用だけに使用されるようになっています。改造または分解は禁止されています。
- あなたがビデオデッキなどで録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。
- 本機は許諾契約にもとづき当社が使用許諾を受けた第三者のソフトウェアを含んでおり、本機からのソフトウェアの取り出し、複製、リバースエンジニアリング、その他の許諾されていない当該ソフトウェアの使用は固く禁じられています。また、当該ソフトウェアを更新する目的で配布されるプログラム、データについても同様の扱いとなります。
- 各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、当社はこれを十分尊重いたします。

本製品は、AVC Patent Portfolio License に基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する行為に係る個人使用を除いてはライセンスされておりません。

- AVC規格に準拠する動画(以下、AVCビデオ)を記録する場合
- 個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録されたAVCビデオを再生する場合
- ライセンスをうけた提供者から入手されたAVCビデオを再生する場合

詳細については米国法人MPEG LA, LLCにお問い合わせください。

地上デジタル放送について

- 地上デジタル放送では受信状態が悪くなると、映像のブロックノイズ、音声途切れの発生や静止画面、黒画面となり音声が出なくなることがあります。
- 車で移動して受信するため、家庭用に比べて受信可能エリアが狭くなります。また、車の場所や方向、速度などにより受信状態が変化します。
- 本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた携帯電話などの機器を、本機に近づけると、その影響で映像・音声などに不具合が生じる場合があります。それらの機器とは離してご使用ください。
- 著作権保護された番組をビデオデッキなどで録画する際、著作権保護のための機能が働き、正しく録画できません。また、この機能により、再生目的でもビデオデッキを介してモニター出力した場合には画質劣化する場合がありますが、機器の問題ではありません。著作権保護された番組を視聴する場合は本製品とモニターを直接接続してお楽しみください。
- 国外でこの製品を使用して有料放送サービスを楽しむことは、有料サービス契約上禁止されています。
- 本機はARIB(電波産業会)規格に基づいた商品仕様になっております。将来規格変更があった場合は、商品仕様を変更する場合があります。
- 本機は地上アナログ放送には対応していません。
- 本機には録画できません。

B-CASカードの取り扱いについて

- 折り曲げたり、変形させないでください。
- 重いものを置いたり踏みつけたりしないでください。
- 水をかけたり、ぬれた手で触らないでください。
- IC(集積回路)部には手をふれないでください。
- 分解加工は行わないでください。
- ダッシュボードの上など、高温になるところにカードを放置しないでください。
- 使用許諾契約約款をよくお読みのうえ、使用者ご自身でパッケージを開封し、カードを正しく挿入してください。
- 盗難防止のため、車から離れる際はB-CASカードを本機から抜き、車内に残さないようにすることをお奨めします。

■ B-CASカードについてのお問い合わせは
(株)ビーエス・コンディショナルアクセス
システムズ カスタマーセンター
TEL 0570-000250

- カードの不具合と確認された場合は、上記カスタマーセンターにお問い合わせください。修理センターなどでカード交換を行った際発生した作業工賃などの費用は、お客様のご負担となります。